

# 新産業・革新技術創出に向けた先導研究プログラム

令和6年度概算要求額 **28億円（19億円）**

(1) (2) 産業技術環境局  
産業技術プロジェクト推進室

(1) 商務・サービスグループ 生物化学産業課

## 事業の内容

### 事業目的

新たな産業の創出を目指す課題や困難な社会課題、研究現場・産業界が抱える課題の解決に向け、従来の発想に依らない革新的かつインパクトある技術シーズや解決策を発掘・育成するとともに、重要な技術分野の見通しを俯瞰し、当該分野を取り巻く国内外の環境や市場等を把握することを通じ、国家プロジェクトの立ち上げの円滑化・洗練化や、より早い社会実装に結び付く共同研究等に繋げることを目的とする。

### 事業概要

本事業では、革新的でハイリスク・ハイインパクトな技術シーズの原石や多様な課題解決策を発掘・育成し、将来の国家プロジェクトや共同研究等に繋げることを目的に以下の取組を行う。

(1) 委託型：政策当局も想定しえない革新的なシーズを発掘するため、Request For Information (RFI) により大学・企業等からシーズを収集し、別途、重点領域の政策ニーズも収集した上で、研究課題を設定・公募することにより、事業開始後15年から20年先の社会実装を見据えた先導研究を平成30年度より実施。

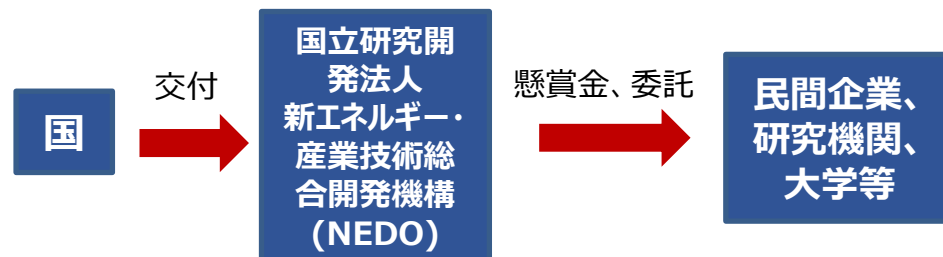
(2) 懸賞金型：技術課題や社会課題の解決に向け、多様なアイデアを取り込むため、コンテスト形式により懸賞金型の研究開発方式をR5年度から試行的に導入。思いもよらない解決策を、共同研究等の次のステップに繋げやすい形で募り、将来の社会課題解決や新産業創出につながる解決策を発掘、または社会課題を解決する。

## 事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）

### (1) 委託型



### (2) 懸賞金型



## 成果目標

平成30年度から令和9年度までの10年間の事業であり、短期的には令和6年度に8件の委託テーマと15件の懸賞金応募件数を目指す。

最終的には令和11年度に累計20件の国家プロジェクト化と累計15件の共同研究等を目指す。